

# 個人投資家向け説明会

AREホールディングス株式会社

(証券コード:5857)

2025年12月

**ARE**  
Think Circular

## 目次

1. AREについて
2. 事業紹介
  - I. 貴金属リサイクル事業
  - II. 北米精錬事業
3. 業績動向
4. 成長戦略
5. 株主還元
6. よくあるご質問



## Purpose

## “この手で守る自然と資源”

限りある資源と地球環境を守り、持続可能な世界の実現に貢献します

## 会社概要

創業 1952年

売上収益 5,170億円 ※2025年度予想

事業内容 貴金属事業・環境保全事業

営業利益(EPS) 300億円(281.9円) ※2025年度予想

従業員数 979名 ※2025年3月31日時点

ROE 16.3% ※2025年度予想

拠点数 国内23カ所・海外13カ所

PBR(PER) 1.7倍(10.6倍) ※2025年11月末時点



## 創業から70年を超えた当社の歩みは **挑戦** の歴史



写真定着液からの  
銀のリサイクル事業を開始



自動車触媒・Eスクラップ・  
精密洗浄の事業を開始



韓国に  
現地法人設立



リテール事業を開始

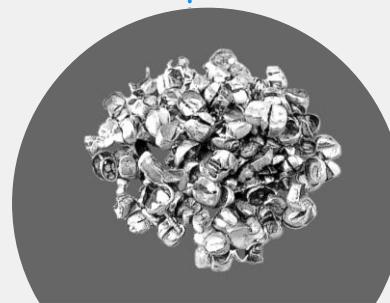
1952年

1982年

2003年

2015年

2024年～



デンタル・電子・宝飾分野からの  
貴金属リサイクル事業を開始



マレーシアに  
現地法人設立



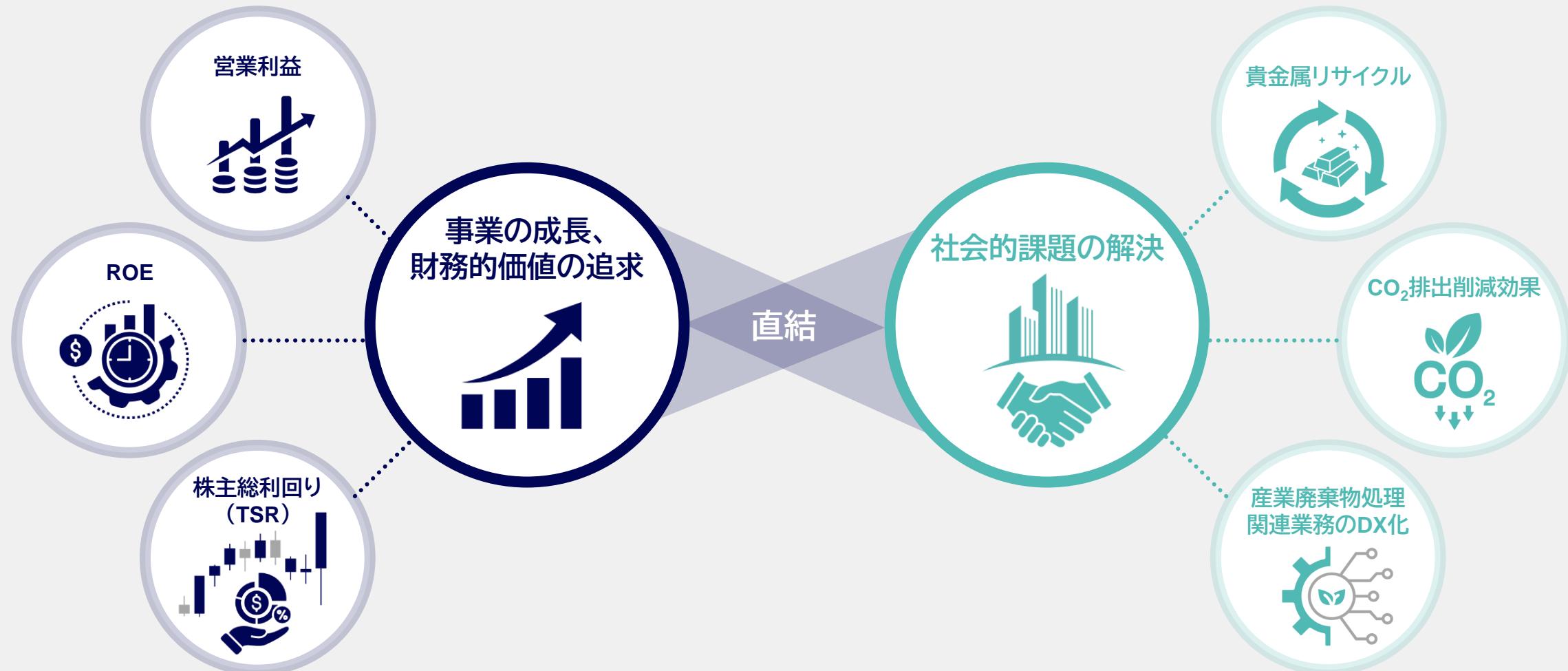
北米の金・銀精錬事業を買収



タイに  
現地法人設立



インドに  
現地法人設立



当社の事業活動は、サステナビリティ貢献そのものであり、  
事業の成長が社会的課題解決への貢献につながる

## 貴金属事業

### 貴金属リサイクル事業



### 北米精錬事業



- ✓ 国内・アジアにおいて、様々な分野から発生する貴金属含有スクラップを回収し、高純度の貴金属製品にリサイクル
- ✓ 北米最大規模の精錬能力を有し、倉庫や製品加工、金融サービスなど幅広い事業を展開

## 環境保全事業

### 環境保全事業



### DX事業



- ✓ 株式会社レナタスの32%の株式を保有(持分法適用会社)
- ✓ 産業廃棄物処理業者向けにマニフェスト管理や電子契約を可能にするデジタルプラットフォームを提供

## 目次

1. AREについて
2. 事業紹介
  - I. 貴金属リサイクル事業
  - II. 北米精錬事業
3. 業績動向
4. 成長戦略
5. 株主還元
6. よくあるご質問



## STEP1

### 回収(Collection)



デンタル ✓ 歯科用の補てつ物



宝飾 ✓ 宝飾品  
(指輪・ネックレス等)



電子 ✓ 表面処理  
✓ 精密洗浄  
✓ Eスクラップ



触媒 ✓ 自動車触媒  
✓ 化学触媒

✓ さまざまな分野から発生する  
貴金属含有スクラップを回収



## STEP2

### 分析・回収(Recovery)



貴金属含有量の分析



貴金属ごとに精錬

✓ 蓄積した知見・ノウハウを活か  
した精確な分析および回収



## STEP3

### 現物返却または販売



メーカーへ現物返却



商品市場・商社などへ販売

✓ 精製した貴金属は顧客へ現物返  
却または、商品市場などへ販売

## 事業の強み

- ✓ 全国19ヵ所の営業拠点を活かした顧客密着型の回収ネットワーク
- ✓ 創業以来培ってきた経験とノウハウを基盤とした、精緻な分析力と高効率な精製技術



回収先 ➤ 歯科医院、歯科技工所

回収品目 ➤ 銀歯などの撤去冠、歯科技工所で発生する加工くず

回収元素 ➤ 金・銀・パラジウム・プラチナ

#### 事業の特徴

- 顧客密着型の営業により高い市場シェアを獲得
- 自社の営業員が日本全国の歯科医院を訪問
- 自社で開発したアプリなどを活用し、効率的な営業活動を実現

#### 主なビジネスモデル





回収先 ➤ 買取業者、宝飾品製造工場

回収品目 ➤ 買い取りされた宝飾品、工場で発生する加工くず

回収元素 ➤ 金・銀・パラジウム・プラチナ

#### 事業の特徴

- 坂東工場の新設・グリーンプレミアムを背景に、回収量が増加
- 採算性の高い顧客からの回収に注力し、収益性が向上
- 事業領域拡大のため、タイやインドでの営業を強化

#### 主なビジネスモデル





回収先 ➤ 電子部品メーカー、半導体製品メーカー

回収品目 ➤ メッキ廃液

回収元素 ➤ 金・銀・パラジウム

事業の特徴

- 貴金属メッキは工業分野で幅広く利用される
- 当社が独自に開発した電解式自動貴金属回収装置を顧客の工場ラインに導入し、貴金属を効率よく回収

主なビジネスモデル



回収  
返却





回収先 ➤ 電子部品メーカー、半導体製品メーカー

回収品目 ➤ 電子・半導体製品の製造時に使用される真空蒸着装置、  
スパッタリング装置の防着板など

回収元素 ➤ 金・銀・パラジウム・プラチナ

#### 事業の特徴

- 電子部品・半導体製品の製造工程で防着板などに付着した貴金属の剥離・回収を行う
- 顧客から防着板などを預かり、精密洗浄によって性能を回復したうえで返却

#### 主なビジネスモデル



電子部品メーカー  
半導体関連メーカー



分析・精製



回収先 ➤ 電子部品メーカー、半導体製品メーカー、  
小型家電リサイクル法認定業者、流通業者

回収品目 ➤ プリント基板、工場から発生する端材、コネクタ、  
情報機器の回路基板、車載電装品

回収元素 ➤ 金・銀・パラジウム・銅

### 事業の特徴

- 工場の生産ラインにおいて発生する端材や不良品などを回収
- 使用済み製品に含まれる電子部品や回路基板などを回収

### 主なビジネスモデル





回収先 ➤ 触媒メーカー、自動車メーカー、自動車解体業者、化学・医薬品メーカー

回収品目 ➤ 自動車触媒、化学触媒

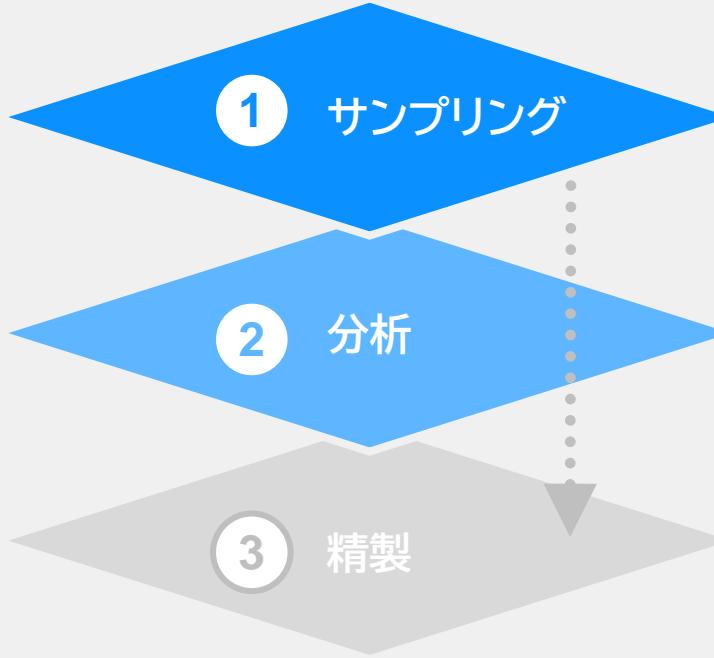
回収元素 ➤ パラジウム・プラチナ・ロジウム

#### 事業の特徴

- 自動車の触媒コンバーターには排気ガスに含まれる有害物質を無害化する触媒が使用され、この触媒に貴金属が使われる
- 化学・医薬品製造において、化学反応を促進することを目的に、貴金属が触媒として使用される

#### 主なビジネスモデル





## 分析技術



自動サンプリング装置

誘導結合プラズマ(ICP)  
発光を用いた分析

- 回収物を複数の工程により均一化し、代表性のあるサンプルを抽出
- 回収物の種類や組成に合った分析機器・方法を用いることで高い分析精度を実現

## 精製技術

自動車触媒専用の  
処理装置電子分野の  
自動剥離洗浄装置

- 回収物ごとに最適な前処理を行うことで、貴金属を効率的に精製
- 創業時から培った経験と最新の設備によって、高い貴金属回収率を実現

## Point

- ✓ 精確な分析と高効率な精製は市場における競争力を高めるだけでなく、顧客からの信頼性確保にもつながる

## 世界で流通するブランドとして認定



LBMA

GOOD DELIVERY  
REFINER

LPM

LONDON  
PLATINUM &  
PALLADIUM  
MARKET

※ LBMA:ロンドン貴金属市場協会  
※ LPPM:ロンドン・プラチナ・パラジウム市場

国際的な認定機関が定める厳しい基準を  
クリアした、信頼性の高い地金製品を提供

▶ 世界中の先物取引所で取引が可能



## 責任ある貴金属の取り扱いを徹底

RESPONSIBLE  
JEWELLERY  
COUNCILCERTIFIED MEMBER  
0000 6719CHAIN  
OF  
CUSTODYCERTIFIED NUMBER  
C0000 5457

※ RJC:責任あるジュエリー協議会

行動規範および加工・流通過程管理に  
関する国際的認証を取得

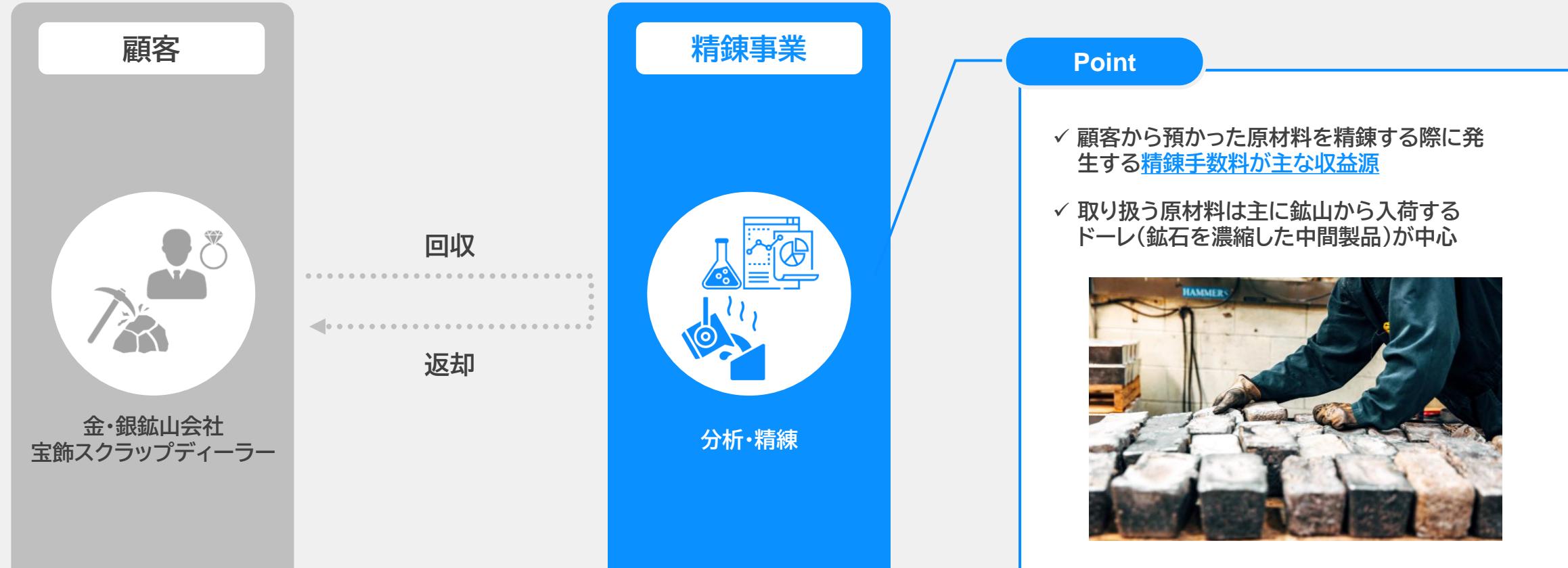
▶ 貴金属サプライチェーンの一員  
として責任を果たす

## Point

- ✓ 国際機関が定めるガイダンスに準拠した貴金属管理体制を構築
- ✓ 当社のリサイクル貴金属製品は、資源の有効活用と産業の発展に貢献

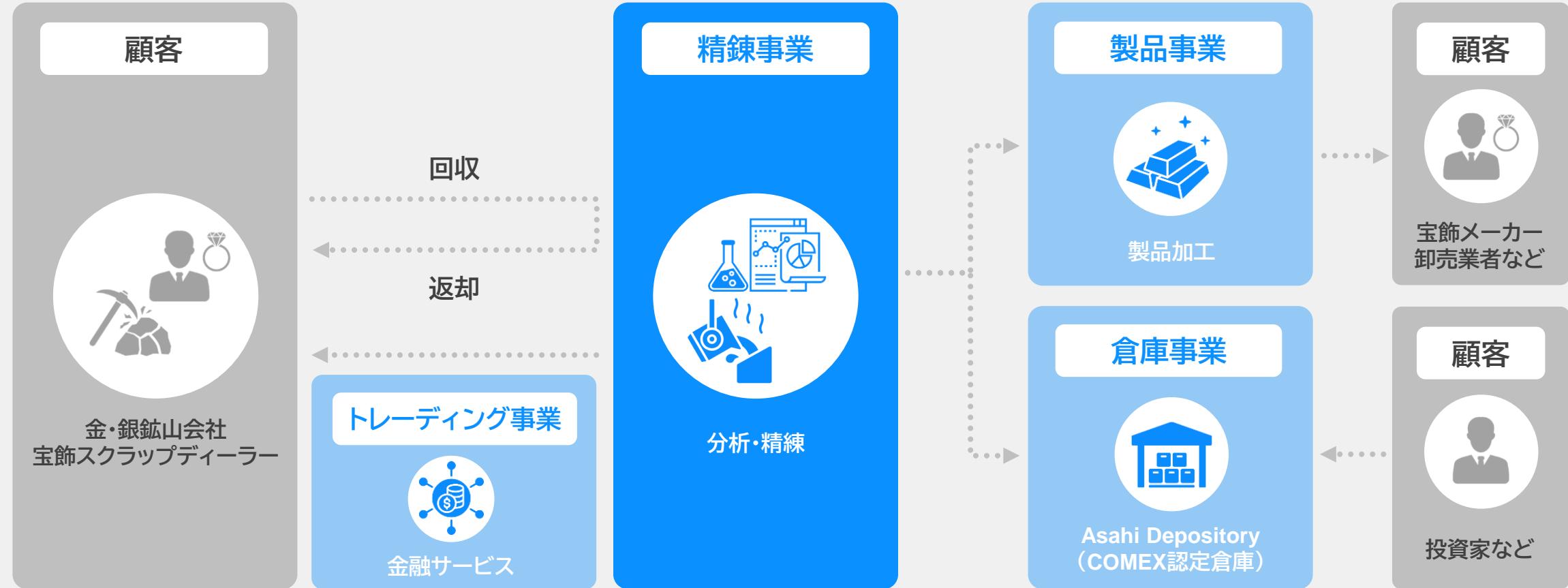
## 目次

1. AREについて
2. 事業紹介
  - I. 貴金属リサイクル事業
  - II. 北米精錬事業
3. 業績動向
4. 成長戦略
5. 株主還元
6. よくあるご質問



## 事業の強み

- ✓ 日本国内で蓄積した分析・精錬ノウハウの活用によって、北米最大規模の精錬業者としての地位を確立
- ✓ 南北アメリカ大陸における宝飾品スクラップ市場では高い取り扱いシェアを誇る



## 事業の強み

- ✓ コアとなる精錬事業とシナジーを発揮する事業の多角化を進めることで、収益機会が拡大
- ✓ 利益創造の可能性が拡がったことで、先行き不透明な市場環境においても事業成長を実現

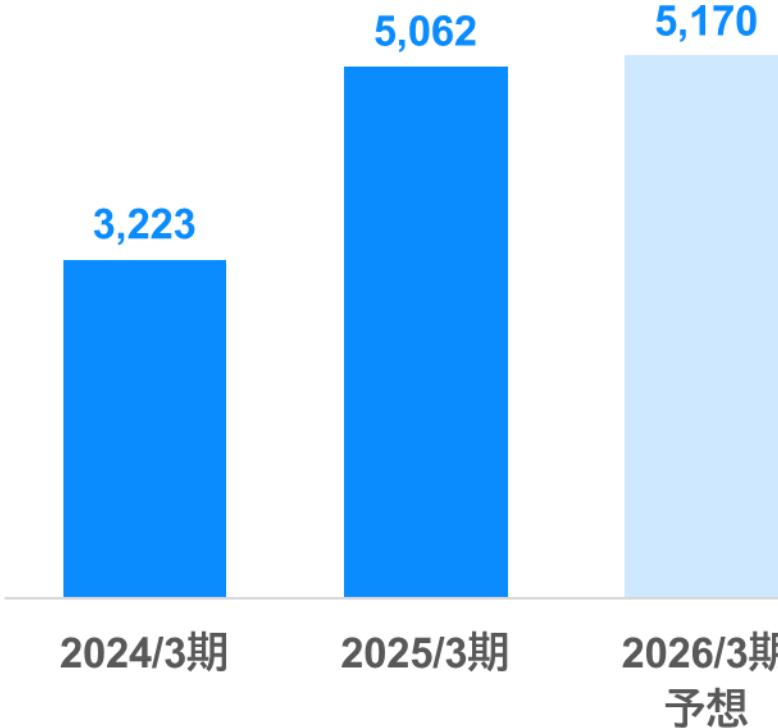
## 目次

1. AREについて
2. 事業紹介
  - I. 貴金属リサイクル事業
  - II. 北米精錬事業
3. 業績動向
4. 成長戦略
5. 株主還元
6. よくあるご質問



## 売上収益

単位:億円

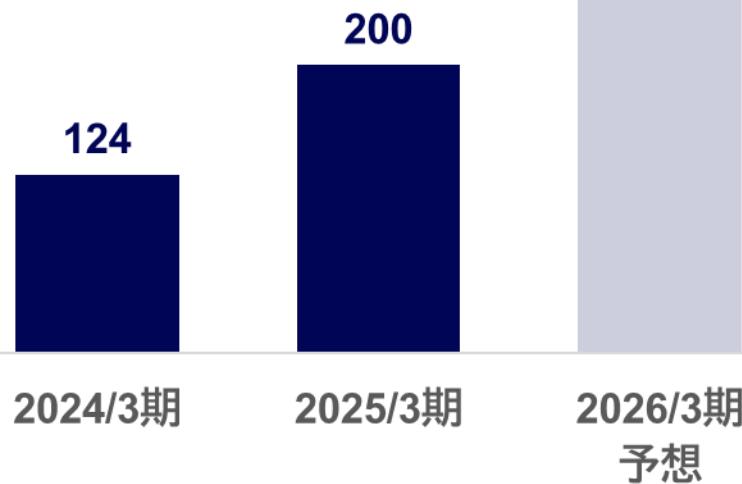


2026/3期予想のPoint

- ✓ 貴金属の販売額増加が寄与し増収

## 営業利益

単位:億円

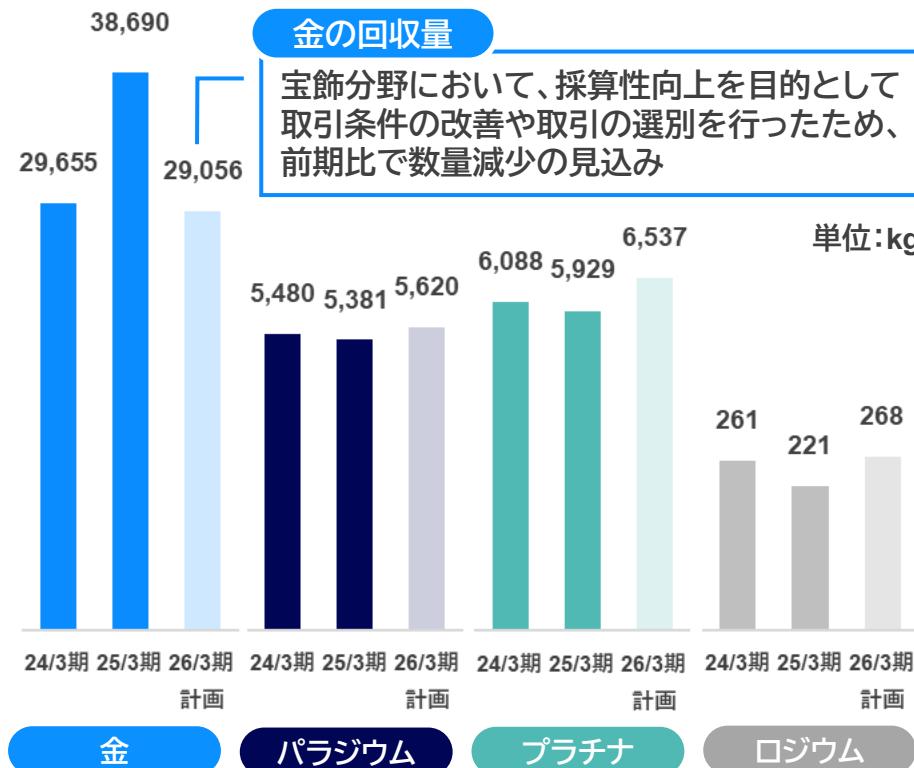


2026/3期予想のPoint

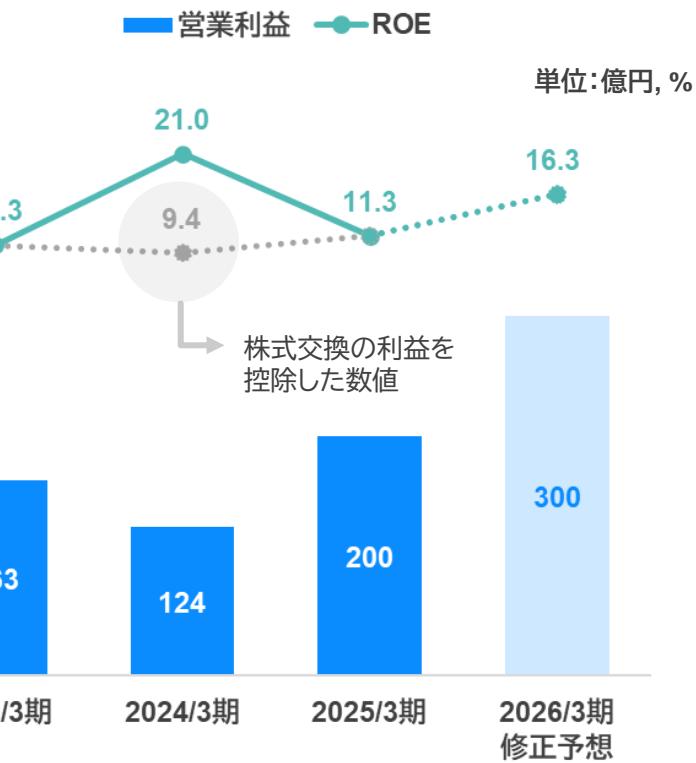
- ✓ 2026/3期の営業利益は過去最高を見込む



## 1 回収量の推移



## 2 営業利益およびROEの推移



## Point

- ✓ 貴金属価格に左右される売上収益よりも、業績を安定的に把握できる **回収量** を主要KPIとして設定
- ✓ 経営指標として **営業利益** を重視するとともに、資本効率を示す **ROE** を中長期的な観点から重視

## 目次

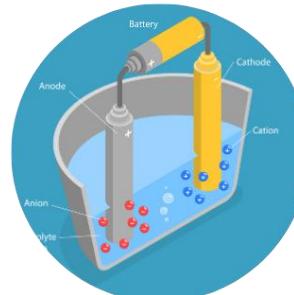
1. AREについて
2. 事業紹介
  - I. 貴金属リサイクル事業
  - II. 北米精錬事業
3. 業績動向
4. 成長戦略
5. 株主還元
6. よくあるご質問



## 1 垂直軸の戦略 – 技術開発による新市場の獲得 –



金融端末  
(金・銀・パラジウムなど)



水素・アンモニア製造分野  
(イリジウム・ルテニウムなど)



製薬分野  
(パラジウムなど)



EV分野  
(金・プラチナ・パラジウムなど)

貴金属リサイクルに関する研究開発を強化し、  
**新分野からの回収量拡大**を狙う

## 2 水平軸の戦略 – 事業を地理的に拡張 –



## 貴金属リサイクル事業

- 東南アジア・南アジアへの進出を加速し、**原材料の調達地域とリサイクル拠点を全アジアに拡張する**

## 北米精錬事業

- 米国・カナダで確立したビジネスモデルを欧州他へ  
**グローバルな展開**を目指す



※全て移管前の工場と比較した際の数値

**Point ① 生産能力の強化・効率化**

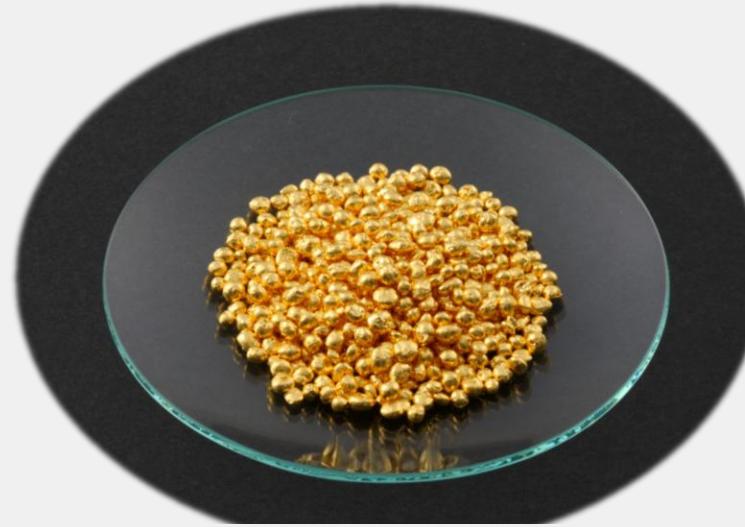


- 最新プロセスと自動化設備の導入により、生産性を大幅に向上
- 既に稼働している坂東工場第1期と連携することで、リードタイムの短縮などを実現し、競争力を強化

**Point ② 環境負荷の低減**



- 使用する燃料を化石燃料から天然ガスへ切り替え
- 燃料の一部に、産業廃棄物焼却由來の余剰電力で製造した水素を使用することで、CO<sub>2</sub>排出量を削減

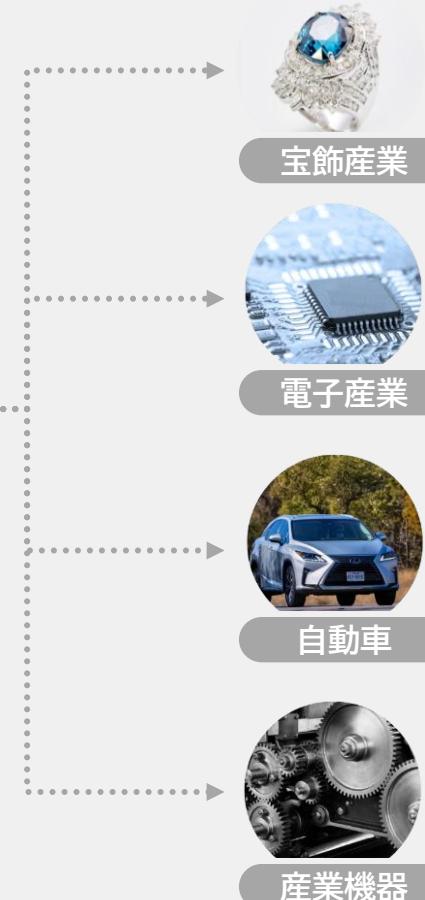


### グリーンプレミアム

鉱山から産出された貴金属よりも、  
**リサイクル生産された貴金属に対して付与  
される追加的対価**

#### Point

- ✓ 宝飾産業を皮切りに、さまざまな産業・分野がリサイクル由来原材料の調達方針を発表
- ✓ 自動車産業に対してリサイクル生産したプラチナ・パラジウムの供給開始



#### 企業例 > BVLGARI

“ブルガリが調達する金の99%以上はリサイクルゴールドであり、採掘作業で発生する環境および社会への影響を効果的に削減している。”



宝飾産業



電子産業



自動車



産業機器

#### 企業例 > Apple

“2025年までに自社設計の全製品のメインロジックボードで、認定リサイクル金メッキを100%使用する。”

#### 企業例 > BMW Group

“サステナビリティ戦略において、使用済み触媒コンバーターから回収されたリサイクル貴金属の使用を重視する。”

#### 企業例 > Siemens

“2030年までに金属および樹脂のセカンダリー調達比率を段階的に高めていくことを目指す。”

※ 各社のHPおよびサステナビリティレポートより抜粋

※ 上記の企業例は、当社との取引実績の有無を示すものではありません



買う

## ASAHI Online Store



金・銀・プラチナの地金製品の 1粒(1g)から購入できる  
リテール販売を開始  
「ASAHIの豆金」



当社がリサイクル由来の原料から生産した  
地金製品を、ASAHI Online Storeで独自販売

学ぶ

## 貴金属の魅力を発信する情報メディア



貴金属投資の基礎から学べる初心者ガイドやコラム  
記事など、貴金属を楽しむためのコンテンツを発信



知る

## ASAHIのブランドストーリー



ASAHIブランドや当社製品の特長などに  
ついて紹介するコンテンツを発信

預ける

## ASAHI Gold Club



オンライン上で金の地金を資産として  
保有するサービスを展開

## 目次

1. AREについて
2. 事業紹介
  - I. 貴金属リサイクル事業
  - II. 北米精錬事業
3. 業績動向
4. 成長戦略
5. 株主還元
6. よくあるご質問



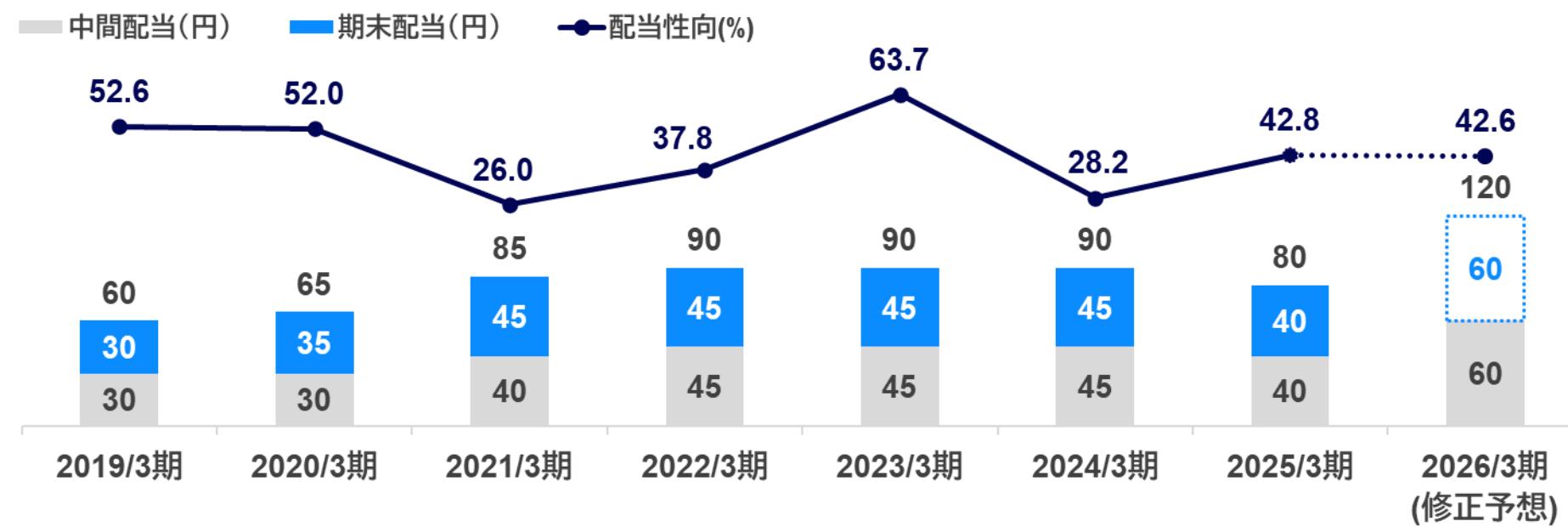
## 株主還元方針

配当性向40%を目安とした  
安定配当の継続

## 2026年3月期の配当予想

期初予想	中間配当	修正予想
80円	40円	120円
期末配当	期末配当	中間配当(実績)
40円	60円	60円

## 1株当たり配当金の推移



## 目次

1. AREについて
2. 事業紹介
  - I. 貴金属リサイクル事業
  - II. 北米精錬事業
3. 業績動向
4. 成長戦略
5. 株主還元
6. よくあるご質問

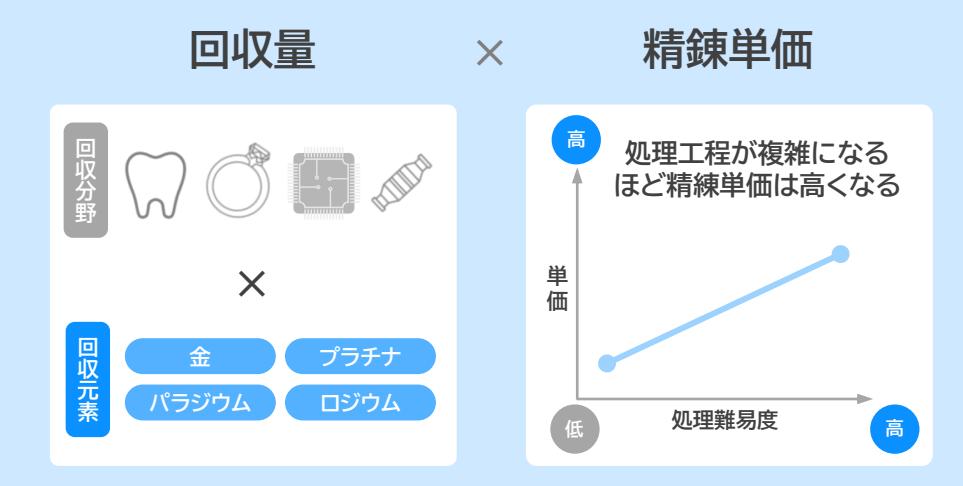
Q

貴金属価格の変動による業績への影響はありますか？

A

- ✓ 貴金属価格の業績への影響はあります BUT 限定的です (基本的に貴金属の価格リスクはフルヘッジ)
- ✓ スポット価格での売却が発生する収率差異分は 貴金属価格の影響を受けます が、ベースとなる精錬手数料は 貴金属価格の影響を受けない ため、安定的な利益を生み出します

### 精錬手数料



### 収率差異(フリーメタル)



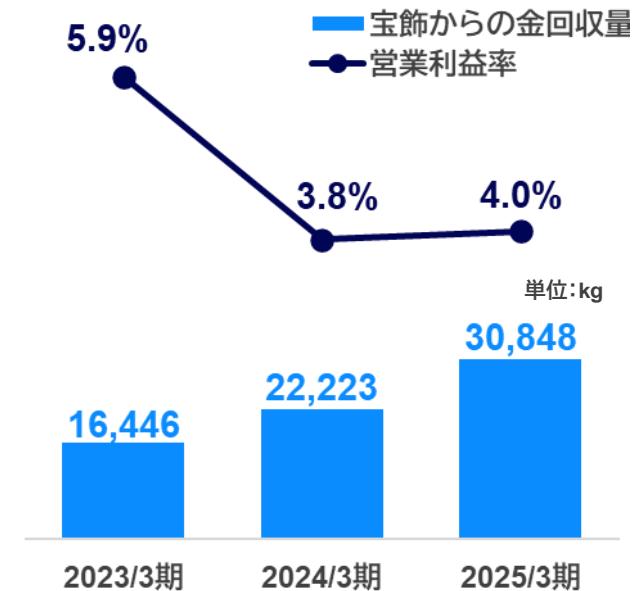
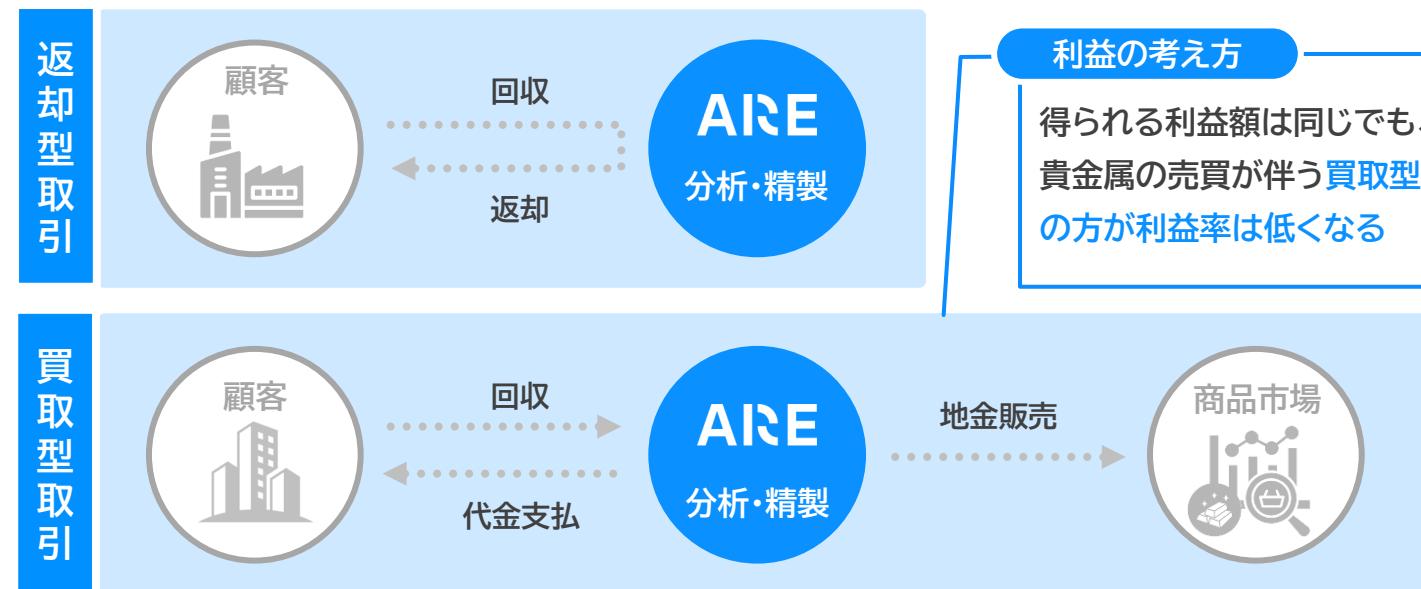


Q

近年、売上が伸長している一方で、利益率が低下しているのはなぜですか？

A

- ✓ 当社の利益率は、回収した貴金属を「返却する」か「買い取る」かによって大きく異なります
- ✓ 近年は、取引の大半が「買取型」である宝飾分野からの回収量が増加したため、表面的な利益率は低下しました





Q

自己資本比率が低いのはなぜですか？

A

- ✓ 当社のB/Sは、北米精錬事業における「前渡し取引」に関する換金性の高い資産と、それに対応する短期の有利子負債が大半を占めているためです
- ✓ 当社では、**換金性の高い資産を除いた自己資本比率**を用いて財務の健全性を評価しています

前渡し取引とは

鉱山会社から入荷したドーレを分析し、含有する貴金属評価額の一部を精錬完了前に支払う取引



担保となる資産を保有した状態で行うため、貸し倒れのリスクはない

2026年3月期2QのB/S  
単位:億円

流動資産	負債
5,966	5,383
非流動資産	資本
749	1,332

自己資本比率  
(親会社所有者帰属持分比率)

19.8%

換金性の高い資産を除いたB/S  
単位:億円

北米営業債権	対応する有利子負債
532	負債
その他の資産	資本
1,864	1,332

自己資本比率  
(親会社所有者帰属持分比率)

71.5%



Q

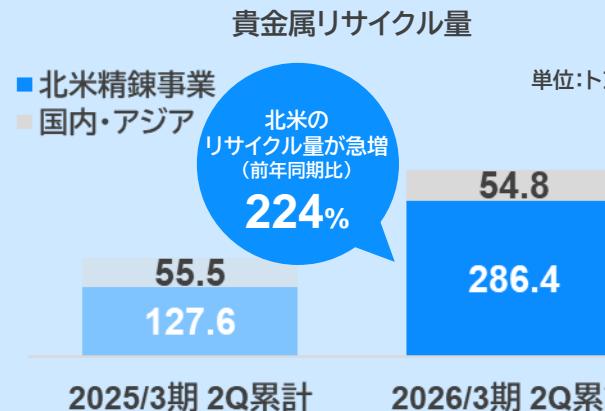
米国の関税政策による影響について教えてください

A

- ✓ 金・銀は関税の対象外であると発表されたため、北米拠点における原材料・製品輸送に影響はありません
- ✓ 一方で、関税への懸念が払拭されないことで、北米のすべての事業に対してポジティブな影響がありました

#### 北米の貴金属リサイクル取り扱い量が増加

関税の不透明感から、米国外からの取引が控えられたことにより当社の取扱量が増加



#### ロンドン市場からニューヨーク市場へ金が流入

関税により金・銀の米国への輸送が難しくなるという懸念から...

